

第4次泉大津市総合計画の策定に向けて 第6回 izumiotsu

## 市民フォーラム「私たちが想う 10 年後の泉大津」

～市民会議・大学生会議・中学生会議からの報告～

問合 企画調整課（市役所4階）

市民フォーラムを終えて

### 手持ちの資源を合わせ「新しい価値」生む視点に評価

3月29日、テクスピア大阪小ホールで、これまで開催してきた市民会議や大学生会議、中学生会議の成果について発表する、市民フォーラム「私たちが想う 10 年後の泉大津」を開催しました。

各会議からの報告が終わった後、市民会議としての 10 年後の泉大津の将来像として、「住めば誰もが輝く町～自分たちで育て、自分たちも育てられる町～」「なんでも近い（で）泉大津」「市民と共に創り育てる『ええとこやで泉大津』」の3つが提案されました。




市民フォーラムの様子

最後に、桃山学院大学社会学部の上野准教授より、平成25年度の市民会議の成果は、「若者や他地域からの転入者など、多様な視点が重要であると再確認されたこと」「今ある資源を有効活用する視点、資源を組み合わせて新しい価値を生み出す視点が多く提案されたこと」「各会議を通して、熱意のある市民同士が会えたこと」であると評価をいただきました。

**第4次泉大津市総合計画審議会を開催します**

市役所5階で傍聴できます

泉大津市総合計画審議会は、市長が意見を求める機関として、条例に基づいて設置されています。審議会は、市長の求めに応じ、総合計画に関して必要な調査や審議を行います。

第1回の審議会は5月27日㈫、午後1時30分から市役所5階第1会議室で開催します。傍聴希望者は会場へお越しください。※傍聴の受付は先着順で行い、満席になりました（傍聴者の定員10人）。

5月3日は憲法記念日

## 「人権」について考えてみましょう

◎「人権ポスター展」開催 ◎人権問題の悩みは人権擁護委員へ

5月1日㈯から7日㈯は「憲法週間」です。本市でも次のとおり関連行事を行います。

●人権ポスター展

日時 5月1日㈯～9日㈮ 午前8時45分～午後5時15分

場所 市役所1階市民ロビー

内容 憲法週間人権パネル展

●人権街頭啓発

日時 5月2日㈮ ①午前8時 ②午前10時30分

場所 ①泉大津駅前・北助松駅 ②イズミヤ和泉府中店

●人権問題で困ったら人権擁護委員へ

人権問題でお悩みの人はお気軽にご相談ください。相談は無料で、秘密は厳守されます。本市には、法務大臣の委嘱を受けた次の5人の人権擁護委員が、皆さんの悩みの相談に応じています。

▷今井基樹（上之町10-16 ☎32-0010）▷竹若富三郎（松之浜町2-12-34 ☎32-6391）▷守安博美（二田町2-8-8 ☎22-1710）▷濱田秋一（助松町1-14-25 ☎32-4576）▷馬場崎久治（我孫子328-2 ☎32-8275）

相談日時 第2・3・4水曜日 午後1時～3時（ただし12月は特設人権相談所開設のため第2・3水曜日）

場所 市民相談室（市役所1階）

●人権相談の窓口は毎日開設

本市では人権擁護委員による相談以外に常に人権相談に応じています。

開設時間 市役所開庁時

場所 人権市民協働課

●特設人権相談を開催します

6月1日㈯は「人権擁護委員の日」です。基本的人権の尊重は、日本国憲法の柱であり、民主主義社会の基本です。この基本的人権の尊重が社会生活で実現されるよう、人権擁護委員はさまざまな活動を行っており、その一環として次のとおり人権相談所を開設します。

日時 6月11日㈯ 午前10時～午後5時（正午～午後1時は休憩）

場所 市民相談室（市役所1階）

相談内容 いじめ・虐待・DV（配偶者や恋人からの暴力）・セクハラ・差別・近隣問題など

なお、相談は無料で秘密は厳守されます。

問合 人権市民協働課（市役所1階2番窓口）

泉大津市の公共施設のこれからの方を考える

## 第5回 公共施設適正配置 基本方針

効果的・効率的に老朽化対策を行ったために有効な改良保全の一つ「長寿命化改修」について紹介します。

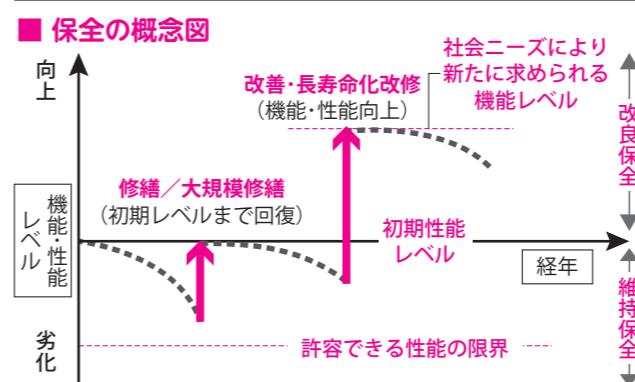
公共施設を将来にわたり長く長く使える公共施設にするには「長寿命化改修」が必要です。

先月号では、現在市が保有する公共施設の将来建設費用の試算についてお伝えしました。今月は、公共施設の利用者を対象としたアンケートの設問のひとつ、「公共施設を維持するための対策として有効と考えるもの」で回答の多かった「公共施設の長寿命化」についてお知らせします。

■改修の種類

部分	役所4階	問合	役所4階
原状回復	総務課施設整備担当（市役所4階）	大規模修繕	【次回につづく】
修繕			
性能向上		長寿命化改修	

■保全の概念図



■長寿命化改修と改築の違い

建物の基本構造（躯体）

既存建物 ①基本構造再利用のための解体工事 → 建物の基本構造（躯体）

【改築の場合】 ②改修工事

既存建物 ①全解体工事 → (全解体後) ②躯体新築工事

長寿命化改修は改築と比べ工事費は約4割抑えられ、廃棄物排出量は約6割削減できると言われています

平成26年4月から 年金の受取などの仕組みが変わりました

●子のある夫にも遺族基礎年金が支給されます

遺族基礎年金が、平成26年4月から子のある夫にも支給されるようになりました。※平成26年4月1日以後の死亡が対象

●未支給年金を受け取れる遺族の範囲が拡大されました

未支給年金（亡くなった人が受け取れるはずの未払いの年金）を受け取れる遺族の範囲が、従来の「配偶者、子、父母、孫、祖父母または兄弟姉妹」に加え、「それ以外の3親等内の親族」まで拡大されました。※平成26年4月1日以後の死亡が対象

●国民年金の任意加入未納期間が受給資格期間に算入

国民年金の任意加入被保険者（サラリーマンの妻や海外在住者などで本人の申し出により加入していた人）が保険料を納付しなかった未納期間が、平成26年4月から受給資格期間に算入されるようになりました。

●繰下げ請求が遅れてもさかのぼって年金受け取り可能に

老齢年金の受給権を取得した日から5年を経過した日より後に繰下げの請求があったときは、5年を経過した日の属する月の翌月から増額された年金が支給されるようになりました。

●障がい年金の額改定請求が1年未満でも可能に

障がい基礎年金または障がい厚生年金を受けている人の障がいの程度が進んだ場合、省令に定められた障がいの程度が増進したことが明らかである場合には、1年を待たずに請求することができるようになりました。

●さかのぼって障がい者特例による受給が可能に

老齢厚生年金の受給者が障がいの状態（障がい厚生年金の1級から3級に該当する程度）にある場合に適用される特例制度が改正され、すでに障がい年金を受けている人が請求した場合は、老齢厚生年金の受給権を取得したときまでさかのぼって支給されます。

●年金受給者が所在不明となった場合に届出が必要です

年金の受給者が所在不明となって1ヶ月以上経過した場合、世帯員（住民票上の世帯が同一の人）はその旨を年金事務所へ届出していただくことになりました。生存の事実確認ができない場合は、年金の支払いが一時止まります。

問合 日本年金機構堺西年金事務所 お客様相談室（☎072-243-7900）

前回（平成26年2月号）は一年を通じての1月から3月までをお送りしましたが、今回は4月から8月の5か月間を紹介したいと思います。

4月では、1日エイプリルフール、5日清明（せいめい）草木の花が咲きはじめ万物に息吹が溢れてくること、8日花祭り（お仮巡様の誕生日）、20日穀雨（こくう）春の温かい雨が降つて穀類の芽が伸びるところ種蒔きの好期、29日桜が咲き乱れ陽気に誘われた大勢の人がお花見に出かけます。5月には、2日八十八夜（立春から数えて88日目。茶畑では茶摘みが行われる、3日憲法記念日、4日みどりの日、5日立夏（りつか）夏の気配が現れてくること、端

午の節句・子どもの日（柏餅、ちまき、ショウブ湯）、10日母の日、21日小満（しょうまん）万物が成長して一定の大きさに達してくること、ゴールデンウイークで行楽地は賑わい、全国の高速道路、鉄道は超満員。河原などでは鯉のぼりが泳ぎ、春咲のバラが満開です。6月は、6日芒種（ばうしゅ）稻や麦など穀物の種蒔きの時期）、11日入梅、15日父の日、21日夏至（げし）太陽が最も高く昼間の時間が最も長くなる日、日本の雨季梅雨でしとしと雨の日が続き、田植え、ハナショウブ、アジサイが庭先や路傍で咲いています。また、月中ごろをピークに蛍が乱舞します。7月に

作を頗つてたこを食べる習慣がある（7日小暑（しょうしょ）梅雨が明け夏らしい暑さになる「暑氣」に入り暑中見舞いを出す）、七夕、23日大暑（たいしょ）一年で最も暑い「酷暑」の時期、25日天神祭、29日土用の丑、全国的に夏祭り辺では花火大会が催されます。子どもたちは夏休みで山に川に海に出かけアウトドアを満喫し、真っ黒に日焼けして元気に飛び回っている姿は、今も昔も変わらないことでしょう。ただ近年の猛暑では熱中症に注意が必要ですね。人は季節の移ろいの中で、人に触れ、花に触れ、動物に触れ、いろんなものに触れて時を過ごしながら人として成長していくものではないでしょうか。

ひと前回（平成26年2月号）は一年を通じての1月から3月までをお送りしましたが、今回は4月から8月の5か月間を紹介したいと思います。

## 日本の歳時記Ⅱ

### 考え方・人権

人間が人間らしく生きるために、すべての人人が等しく持っている権利、「人権」について考えるコラムです。

市内8小学校に通う新1年生全員に、「スクールベスト」が贈られました。これは、市内業者の澤田株式会社によるもので、同社はウールに替わるアクリル纖維を纖維メーカーと共同開発。このアクリル纖維製のオリジナルベストを作り、小学校入学の祝品として贈呈となりました。同社の「地元に貢献したい」という思いと、市の「纖維産業を活性化させたい」という思いが一致して進められた取り組みです。

子どもたちに、自分たちの住んでいるまちは纖維産業が盛んであると学んでもらうことで、泉大津への誇りと愛着が増すことが期待されます。

贈呈されたスクールベストは、紺色の落ち着いた色調で、軽く繰り返し洗えることが特徴で、毛玉ができにくく素材となつており、左胸に市のマスクコットキャラクター「おづみん」と、各学校名の入ったワッペンをあしらつた「デザインとなつて」います。



ベストを手にする旭小学校の新一年生

軽い！洗える！品質に自信の **Made in IZUMIOTSU**  
纖維のまち・いづみおおつに愛着を

## 新1年生に泉大津製スクールベスト

子どもたちに、「纖維のまち・いづみおおつ」をPRし、ふるさとに誇りと愛着をもってもらうため、オリジナルベストが贈られました。

ベストにはおづみワッペンも←

ベストにはおづみワッペンも←

市内8小学校に通う新1年生全員に、「スクールベスト」が

贈られました。

これは、市内業者の澤田株式会社によるもので、同社はウールに替わるアクリル纖維を纖維メーカーと共同開発。このアクリル纖維製のオリジナルベストを作り、小学校入学の祝品として贈呈となりました。同社の「地元に貢献したい」という思いと、市の「纖維産業を活性化させたい」という思いが一致して進められた取り組みです。

子どもたちに、自分たちの住んでいるまちは纖維産業が盛んであると学んでもらうことで、泉大津への誇りと愛着が増すことが期待されます。

51

問合 地域経済課（☎51-76）

## 市民活動の輪

Vol.11 「北助松第1次団地自治会防災会」

安全安心の基盤づくりを目指して自主防災会設立

北助松第1次団地自治会は、信太高校に隣接するマンション85戸から構成された、こじんまりとした自治会です。泉大津の地で長く快適に住むことを目指しています。昭和59年3月、管理組合と同時に設立から一体運営を始めて、30年になりました。

阪神大震災の体験、東日本大震災を単身赴任中に体験し帰宅難民となった人もあり、予想される南海トラフ大地震津波への対応が団地の中でも話題になり始めました。高齢化や単身世帯の増加、世代交代の進行など、集合住宅の課題を考える中で、自主防災組織を活用し、災害への備えや高齢者の見守りを軸に、安全安心を支える仕組みを具体化することになり、平成24年度に準備を始め、25年度の自治会総会で、防災会の設立が

承認されました。活動の参考とするため、役員有志2人が自主的に個別に東北津波被災地を視察し、災害ボランティア語り部の話や教訓を聴き涙し、活動に生かそうとしています。



消防職員から消化器の使い方などを学び、いざというときに備えています

設立初年度は、市への相談や支援をいただきながら、防災会の仕組み、防災資機材の入手と取り扱い、各種防災訓練への参加、見守りお手伝いの必要な世帯の把握、自治会レクリエーションと連携した炊き出し訓練の実施、役員のAED教育などを行い、自主防災組織の基盤づくりに努めました。そして、過去の災害の教訓に学び、災害への対応を準備することで、さらに団地内の連携が進み、安全安心な生活を目指しています。

また、「犬の粪尿禁止」「ごみの不法投棄禁止」など各種啓発看板を作製し、パトロール中にも不法投棄などが特に多い場所に貼り付けるなど、啓発活動にも力を注いでいます。



啓発看板は、希望する市民の皆さんにも配付しますので、市役所環境課へお問い合わせください。

泉大津でがんばる市民団体を紹介します。

## コラム 知くてトクする元気になれる！ 健康アップ 大作戦

今月は旬のお野菜を使った簡単レシピをご紹介します。5月は山菜などが旬を迎えます。ふきは食物纖維が多く低カロリーの山菜で、カロテン・ビタミンB1・カリウム・カルシウムを含み、ふきの独特の香りにはせき止めやたん切りの効果もあると言われています。下処理が大変そうなイメージですが、ゆでてからだと手も黒くならず比較的簡単に皮をむくことができます。ふきは変色しやすいので保存するときはアグリビをしながらが鉄則です。

### 【ふきのまぜご飯の作り方】

#### ■材料

ふき…200g、うす揚げ…1枚、にんじん…40g、さとう…大さじ1、しょうゆ…大さじ1.5、酒…大さじ1、だし汁…1カップ、米…3合、だし昆布…10cm片1枚

## 旬の野菜を美味しく！ ～ふきのまぜご飯～

#### ■作り方

- ①米を洗って水を入れ、だし昆布を乗せて30分置いてから炊く。
- ②ふきは鍋に入るくらいの長さに切り、熱湯で3～5分ゆでてから、皮をむいて5mm幅くらいの小口に切る。にんじんも同じくらいの大きさに切っておく。うす揚げは熱湯で油抜きして細く切る。
- ③②の材料を調味料とだし汁の入った鍋で、煮汁が少なくなるまで弱火で煮る。
- ④米が炊けたら、③を混ぜてでき上がり。（煮汁が多いようなら、先に切っておく）





## 地元住民が記念ウォーキング

南海中央線（森地区）が通行可能になりました。なお、一部工事が残っており、ご迷惑をお掛けしますが、ご理解とご協力をお願いします。

3月29日には開通を記念し、森町のウォーキングサークルの皆さんと、開通区間の「森の散歩道」往復2.2kmのカラーラン道を楽しくウォーキングしました。



## 力強い一手が会場に響きました

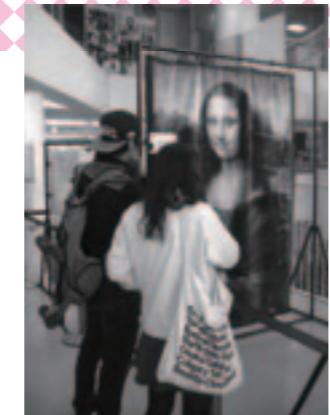
2月23日市民会館にて、泉大津市民会館自主事業協議会・泉大津ライオンズクラブ主催による第8回こども将棋大会が行われ、市内の小・中学生約70人が、大人顔負けの熱戦を繰り広げました。



## ポイ捨てのないきれいなまちに

平成24年4月に「泉大津市ごみのポイ捨て及び飼い犬のふん等の放置の禁止に関する条例」を施行し2年が経ちましたが、依然として市への相談が多く寄せられています。

3月12日には、条例の周知と市域における環境美化を目的に、たばこなどのポイ捨てのないきれいなまちを目指し、泉大津駅周辺にて衛生委員会の協力を得て街頭啓発を行いました。



## 訪れた人の目を楽しませました

市のPRと毛布の新しい魅力を伝えるため、3月11～15日の間、世界的に有名な絵画をプリントした「アートブランケット」、オーガニックコットンや天然由来の素材を使用した「ナチュラル・ブランケット」を、いずみおおつCITY2階アトリウムに展示しました。



## 公立初の認定こども園誕生！

3月29日、くすのき認定こども園の開園式が行われました。開園式当日は、楠幼稚園とくすのき保育所の在園児のほか、保護者や来賓も多く出席し、公立初の認定こども園誕生を祝いました。

子どもたちは、保護者や来賓に歌声を披露、緊張しながらも一生懸命がんばっていました。



## ごみ収集業務に関わる現場職員研修会を開催

3月27日、市内でごみ収集を行っている現場作業員を対象に、清掃業務担当者合同研修会（泉大津環境衛生事業協同組合主催）を開催しました。

参加者たちは、市危機管理課職員による「泉大津市防災出前講座」で、現在想定される災害や対策などについて受講し、有意義な研修会となりました。

# まちの話題



## 新1年生は元気いっぱい！！

4月7日、市内各小学校で入学式が行われました。上條小学校では、真新しい制服に身を包んだ、新1年生たちが保護者と一緒に登校してきました。

入学式で新1年生たちは、校長先生に「入学おめでとう」と言われると、「ありがとうございます」と元気いっぱいに答え、これから的小学校生活が楽しみで仕方ない様子でした。



## 最優秀賞ほか5人が表彰されました

衣服や繊維製品にまつわる思い出、感動したことなどをテーマとしたエッセイ「泉大津市オリアム隨筆賞」の表彰式が3月23日テクスピア大阪で行われました。

また、表彰式の後、隨筆賞選考委員で作家の難波利三氏、有栖川有栖氏、季刊誌『上方芸能』発行人の木津川計氏をパネリストに迎えた、文学フォーラムもあわせて開催されました。



## 大学生が企画したイベントです

4月6日、市民会館で「桜まつり2014」が開催されました。今回の「桜まつり」は、桃山学院大学の学生が企画立案し、子どもから大人まで楽しめるイベントになりました。

当日の午前中は雨が降るなど運営が大変でしたが、運営スタッフの熱意が通じたのか天気も持ち直し、訪れた人々は内容盛りだくさんのイベントを楽しんでいました。



## 表彰状を贈りました

市教育委員会では、学校活動・社会教育および社会体育活動において功績のあった個人と団体に対し平成25年度教育委員会表彰を贈ることを決定し、3月15日にテクスピア大阪にて、個人35人、団体7団体に表彰状を授与しました。なお、表彰者は次のとおりです。（敬称略）

▷団体表彰 東陽中学校（駅伝男子）、（駅伝女子）、（空手）、（相撲）、上條小学校（学校給食）、泉大津市A（駅伝男子、東陽中学校・誠風中学校合同）、羽衣体操クラブ（体操競技）

▷個人表彰 後迫龍輝、森下颯斗、山崎太一、湊さえ、米満瑚雪、須本璃乃、会龜莉帆、飯坂真生（以上小学生）、川本優一、澤佳駿、田口もゑ、丸小野永寿、吉川夢菜、松下秀助、浅井志保、菊川太一、中野真実、久井一平、堀畠佳吾、宮出彩花、村田惇、山下里菜、西尾夏央里（以上中学生）、辻本雄登、堀庭裕平、尾白真奈、石川翔一朗、浅井伽耶、吉川春菜（以上高校生）、堀庭滉平、新竹優子、肥田健太郎（以上大学生）、小滝一徳、船富智恵、高山雅彦（以上一般）

泉大津で起こったさまざまなできごとやイベントを、写真とともにお届けします。

